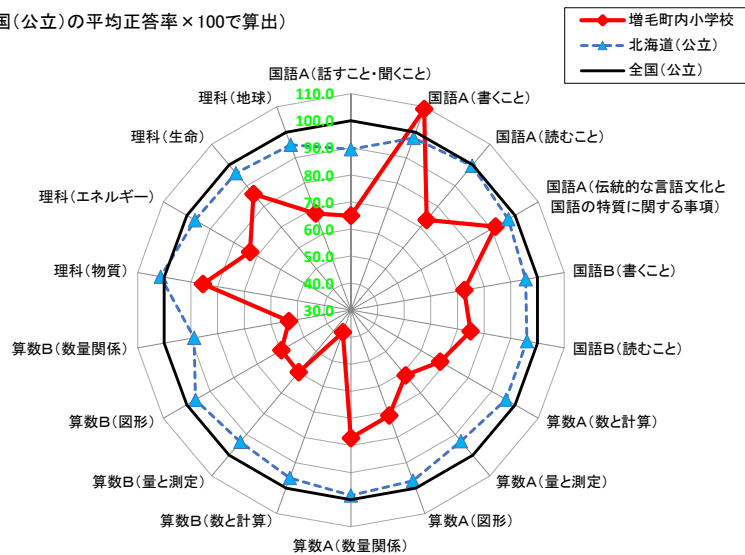


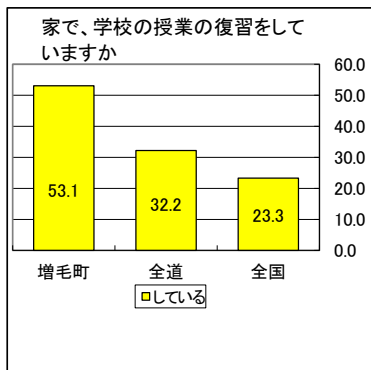
■増毛町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:32名)

【教科全体の状況】

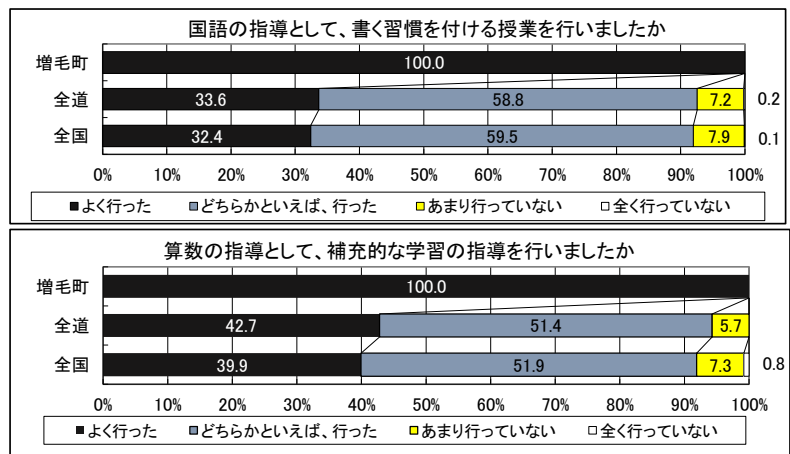
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」で全国及び全道を上回り、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全道とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行ったことにより、国語の「書くこと」の領域の学力が高まったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で、学校の授業の復習をしていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、昨年度に引き続き、算数の補充的な学習をよく行い、学習内容の確実な定着に努めている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行ったと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行ったと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で宿題の内容などを充実したことにより、家で復習する児童が増えている。

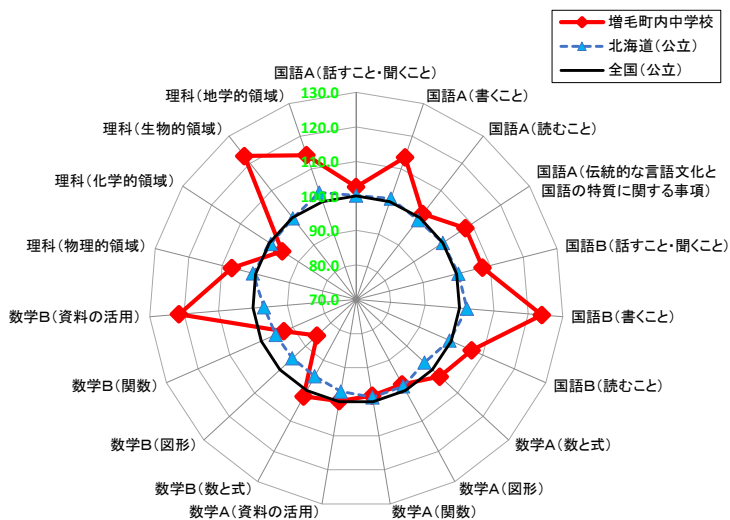
【増毛町の学力向上策】

- ◎ 加配を活用したTT指導、習熟度別指導の一層の推進
- ◎ 各学校と連携した長期休業中の学習サポートの企画・運営
- ◎ 繰り返し学習の徹底(朝学習・放課後を利用した学習)
- ◎ 家庭学習の定着、充実のための家庭との連携

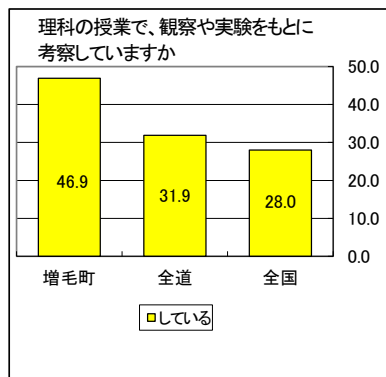
■増毛町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:33名)

【教科全体の状況】

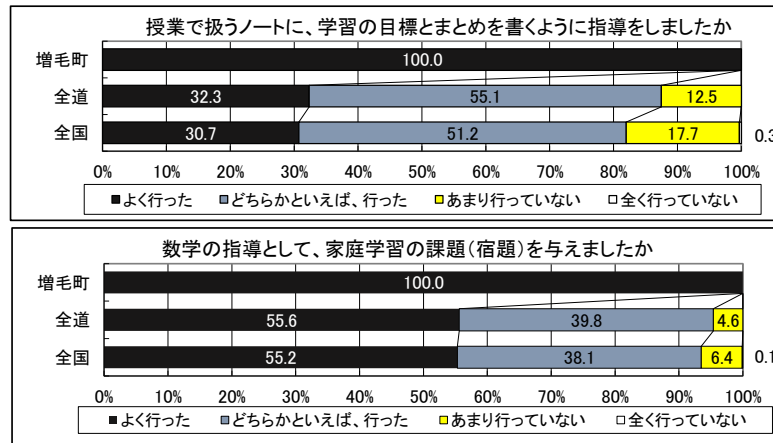
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A及びBの全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは「数と式」、Bでは「数と式」「資料の活用」で全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では「物理的領域」「生物的領域」「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校において、授業で扱うノートに学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導したことにより、学力が向上していると考えられる。 ○ 学校において、引き続き、数学の宿題をよく与えるなど、家庭学習習慣の確立に努めていることにより、学力が向上していると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業で、観察や実験をもとに考察していると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業でノートに目標とまとめを書く指導をしたと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 数学の指導として、家庭学習を与えたと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【増毛町の学力向上策】

- ◎ 加配を活用したTT指導、習熟度別指導の一層の推進
- ◎ 各学校と連携した長期休業中の学習サポートの企画・運営
- ◎ 繰り返し学習の徹底(朝学習・放課後を利用した学習)
- ◎ 家庭学習の定着、充実のための家庭との連携